

338 Ga-68-EDTAによる腎機能検査

山下正人（京府医大・放）、稲葉 正、堀井 均、
藤井 亮、脇田員男、青木 正、中橋彌光（西
陣病院）、井手真理子（大阪鉄道病院・放）

Ga-68 はサイクロトロンを利用せず、ジェネレータにより簡便に得られ、効率的なポジロン断層装置の利用が可能である。腎機能の定量的評価にGa-68-EDTAは有用で、サイクロトロンを利用しない場合、検査時間の短縮が可能である。そこでGa-68-EDTA単独で腎機能検査を行なう場合の利点、問題点について、O-15-酸化炭素、O-15水による測定結果を加えて検討した。対象は、正常例の他に、若干の単腎例や水腎症などの症例を含めた。